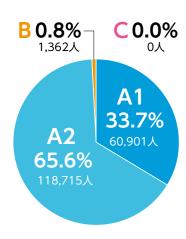
本格検査(検査4回目 平成30-令和元年度)の検査結果

本格検査(検査4回目)は平成30年4月から実施しています。今回は令和2年6月30日までに結果が確定した18万978人の結果をお知らせします。 ※四捨五入の関係で、数値が合わない場合があります。

一次検査の結果



本格検査(検査4回目)の結果 です。結果が確定した18万978 人の方のうち、結節やのう胞がな い方 (A1) 及び5.0mm以下の結 節や20.0mm以下ののう胞があ る方(A2)は全体の約99.2%と なっています。

精密検査 (二次検査) をお勧め するB·C判定の合計の割合は 0.8%です。

二次検査の結果

二次検査を受け、 結果が確定した 758人の内訳

穿刺吸引細胞診(細胞診)を受けた 8.4%(64人)の内訳

64人 4.9% 37人 診療(予定)及び

悪性・悪性疑い

診療(予定)及び 次回検査

次回検査など 91.6%

694人

・二次検査の結果が確定した方のうち、 「細胞診」が行われたのは、8.4%です。

細胞診の結果が「悪性ないし」 悪性疑いしの方は、二次検査結果 確定者の 3.6%です。

※手術後の病理検査を経て確定診断となります。

(第40回「県民健康調査」検討委員会甲状腺検査結果より)(令和2年6月30日現在)

【判定結果の説明】

A判定の方は次回の A判定 一次検査を受診ください。

A1 結節やのう胞を認めなかったもの A2 5.0mm以下の結節や20.0mm 以下ののう胞を認めたもの

のう胞を認めたもの 甲状腺の状態等から判断して、直ちに 二次検査を要するもの

5.1mm以上の結節や20.1mm以上の B・C判定の方は二次検査を 受診ください(二次検査対象 者に対しては、二次検査日時、 場所を改めてご連絡します)。

県民健康調査 甲状腺検査 サポート事業

福島県では、県民健康調査の甲状腺検査後に生じた 医療費等の経済的負担に対して支援を行っています。 詳しくは右記の連絡先までお問い合わせください。



福島県 県民健康調査課 TEL.024-521-7958

(8:30~17:00 土日・祝日・12/29~1/3を除く)

ホームページ https://www.pref.fukushima.lg.jp/ site/portal/kenkocyosa-kojyosensupport.html

ご住所等にお変わりはありませんか?

個人情報の変更時には市町村への届出の他に、放射線医学県民健康管理センター にもご連絡をお願いいたします。

甲状腺検査のご案内や、検査結果等の通知をお届けできるよう、住所や氏名、電話番号 に変更があった際は、下記のいずれかの方法によりお知らせください。



- ◆ このお便りに同封の 「住所等変更届」 を返送する
- ◆ ホームページで入力する

https://www.fmu.ac.jp/kenkan/koujousen/form-address/

◆ コールセンターに雷話する



住所変更フォーム

詳しくは、ホームページをご覧ください

県民健康調査 甲状腺検査



https://fukushimamimamori.jp/thyroidexamination/



ご質問お問い合わせ等はこちらまで

コールセンター TEL 024-549-5130

お掛け間違いのないようご注意ください (9:00~17:00 十日・祝日・12/29~1/3を除く) メール: kenkan@fmu.ac.jp



放射線医学県民健康管理センター

〒960-1295 福島市光が丘1番地

甲状腺検査の最新情報をお届けします



甲狀綿浦信動



- こうじょうせんつうしん -



今号の内容

- ●検査5回目 スケジュール
- ●コラム 教えて! [福島] と 「チェルノブイリーの 甲状腺がん

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、検査5回目の実施期間を延長することとい たしました。期間延長に伴い、一部対象者の皆様には検査年度や「検査のご案内」の発送時 期に変更が生じております。

次ページでは【検査5回目スケジュール】についての詳細を掲載しておりますのでご確認くだ さい。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※今後の感染状況により、再 度検査のスケジュールが変 更になる場合がございます。 実施状況の最新情報は随 時ホームページや郵送物等 にてお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症対策

皆様に安心して受診いただくため、様々な対策に取り組みながら検査を実施しております。

- ◆スタッフのマスク着用
- ◆事前予約制による人数制限
- ◆使用機器や備品のアルコール消毒
- ◆検査者と受診者の間に透明なビニールシートの設置

詳しい対策は こちらを ご覧ください。



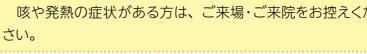


お願い

される皆様^

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、検査の当日は マスクの着用し自宅での検温をお願いいたします。

咳や発熱の症状がある方は、ご来場・ご来院をお控えく







検査5回目スケジュール

当初予定していた令和2年度~令和3年度 (2年間) での検査を1年延長し、 令和2年度~令和4年度 (3年間) で実施する計画へ変更いたしました。

各年度4月2日から 翌年4月1日までに 生まれた方	R2年度 (2020) の年齢	R3年度 (2021) の年齢	R4年度 (2022) の年齢	
H4年度(1992)生まれ	28	29	☆ 30	
H5年度(1993)生まれ	27	28	29	_
H6年度(1994)生まれ	26	27	28	
H7年度(1995)生まれ	☆ 25	26	27	
H8年度(1996)生まれ	24	☆ 25	26	
H9年度(1997)生まれ	23	24	☆ 25	
H10年度(1998)生まれ	★ 22	23	24	
H11年度(1999)生まれ	21	★ 22	23	
H12年度(2000)生まれ	★ 20	21	22	
H13年度(2001)生まれ	19	★ 20	21	
H14年度(2002)生まれ	18 *1	19 *1	20	
H14年度(2002)生まれ H15年度(2003)生まれ	18 *1	19 *1 18 *2	20 _{**3}	
H15年度(2003)生まれ	17	18	19	
H15年度(2003)生まれ H16年度(2004)生まれ	17 16	18 _{*2}	19 18	
H15年度(2003)生まれ H16年度(2004)生まれ H17年度(2005)生まれ	17 16 15	18 _{**2} 17 16	19 18 17	
H15年度(2003)生まれ H16年度(2004)生まれ H17年度(2005)生まれ H18年度(2006)生まれ	17 16 15 14	18 _{**2} 17 16 15	19 18 17 16	
H15年度(2003)生まれ H16年度(2004)生まれ H17年度(2005)生まれ H18年度(2006)生まれ H19年度(2007)生まれ	17 16 15 14 13	18 17 16 15 14	19 18 17 16 15	
H15年度(2003)生まれ H16年度(2004)生まれ H17年度(2005)生まれ H18年度(2006)生まれ H19年度(2007)生まれ H20年度(2008)生まれ	17 16 15 14 13	18 _{*2} 17 16 15 14 13	19 18 17 16 15 14	
H15年度(2003)生まれ H16年度(2004)生まれ H17年度(2005)生まれ H18年度(2006)生まれ H19年度(2007)生まれ H20年度(2008)生まれ H21年度(2009)生まれ	17 16 15 14 13 12 11	18 _{**2} 17 16 15 14 13 12	19 18 17 16 15 14	

- ※1 R2年度もしくはR3年度に送付
- ※2 学校の所在する市町村に関わりなくR3年度に送付
- ※3 H12年度・H14年度生まれの方は、R5年度に検査6回目のご案内を送付予定

福島県外

福島県外にお住まいの方には、 令和2年度~令和3年度の2年間 (当初の計画どおり)に検査のご 案内をお送りしますが、令和4年 度まで受診いただけます。





同意確認書をご提出ください

皆様の甲状腺検査に対するご意思を確認させていただくため、受診希望の有無に関わらず、同意確認書の提出をお願いしております。

受診を希望する方は「同意します」、希望しない方は「同意しません」に ☑ をしたうえで ご返送ください。



③同意確認書へ記入(16歳以上の方は自署が必要です)

④医大へ返送

コラム

お願い

教えて! 「福島」と「チェルノブイリ」の甲状腺がん

甲状腺専門医 岩舘 学(福島県立医科大学 医学部 甲状腺内分泌学講座)



福島とチェルノブイリで発見された甲状腺がんは別型

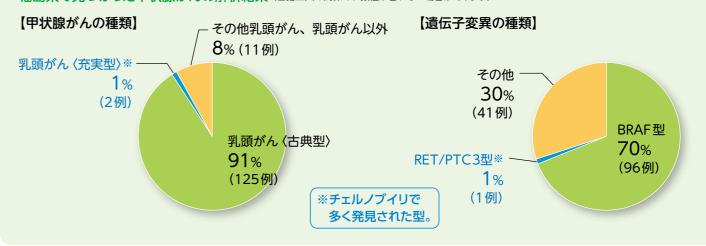
「甲状腺検査」で発見された甲状腺がんのうち平成25年~平成28年にかけて福島県立医科大学で手術された138例を解析しました。

解析の結果、福島県で発見された甲状腺がんは、 チェルノブイリのたくさんの子どもたちから見つかった 甲状腺がんの特徴とは大きく異なり、多くは放射線に 関係のない成人で発見されるものと特徴が似ていること がわかりました。 平成27年にも原発事故直後の68症例を対象とした研究で同様の結論を発表しましたが、今回さらにその後の症例と合わせて検討しても結果は変わりませんでした。

しかし、福島第一原子力発電所事故ほどの大規模な 原発事故は過去に例が少なく、まだわからないことが 多くあります。

福島県民の皆様へ向けて、引き続き甲状腺検査を受診できる環境を整え、健康を見守ってまいります。

福島県で見つかった甲状腺がんの解析結果(四捨五入の関係で、数値が合わない場合があります)



ご不明な点がありましたらコールセンターへお問い合わせください。